

令和 7 年度

1 処分した廃棄物の各月毎の種類、数量[規4条の5の2第1号イ、規4条の7第1号イ]

種類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)													
区分	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計	
1号炉 焼却量	t	850.14	751.21	589.13	780.47	458.54	317.71	607.67	609.21					4,964.08	
2号炉 焼却量	t	459.44	458.72	377.31	528.55	833.73	741.24	415.25	603.79					4,418.03	
合計焼却量	t	1,309.58	1,209.93	966.44	1,309.02	1,292.27	1,058.95	1,022.92	1,213.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9,382.11	

2 焼却室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素(CO)濃度(すべての日平均値の月平均値)
[規4条の5の2第1号ロ、規4条の7第1号ロ]

		法規制値	自主管理値	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
焼却室中の燃焼ガス温度※1	1号炉	800℃以上	800℃以上	℃	883	885	896	895	898	887	894	890					891
	2号炉	800℃以上	800℃以上	℃	885	894	885	883	877	885	882	882					884
集じん器に流入する焼却ガス温度※2	1号炉	200℃以下	200℃以下	℃	192	192	192	191	190	191	191	193					192
	2号炉	200℃以下	200℃以下	℃	190	190	190	190	190	190	189	189					190
排ガス中のCO濃度※3	1号炉	100 PPM以下	50 PPM以下	ppm	10	10	8	9	7	15	9	9					10
	2号炉	100 PPM以下	50 PPM以下	ppm	4	4	4	9	9	9	7	10					7
備考																	

連続測定記録についてはインターネットで公表することが難しいため、衛生課に資料を取り揃えております。

※1 フロー図上の①にて測定 ※2 フロー図上の②にて測定 ※3 フロー図上の③にて測定

3 冷却設備、排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日[規4条の5の2第1号ハ、規4条の7第1号ハ]

1号炉		2号炉	
冷却設備	年月日	冷却設備	年月日
空予減温用熱交換器	R7.5.28、8.27、11.3	空予減温用熱交換器	R7.5.22、7.31、11.20
排ガス処理設備	年月日	排ガス処理設備	年月日
ろ過式集塵器	R7.5.28、11.7	ろ過式集塵器	R7.5.22、11.20

4 ばい煙量又はばい煙濃度測定結果(年2回測定 6月、12月に実施予定)[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

区分	規制値		単位	1・2号炉の各測定孔で測定			
	法規制値	自主管理値		1回目		2回目	
				1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
排ガスを採取した年月日				R7.6.4	R7.6.10		
結果の得られた年月日				R7.7.3	R7.7.3		
ばいじん濃度※5	0.15g/m ³ N	0.02g/m ³ N	g/m ³ N	<0.0005	<0.0005		
硫酸化物濃度※5	±値=17.5 約8000ppm	100ppm	ppm	6	<3		
窒素酸化物濃度※5	250	250	ppm	180	140		
塩化水素濃度※5	700mg/m ³ N 約430ppm	約325mg/m ³ N 200ppm	mg/m ³ N	60	20		

※5 フロー図上の③にて測定

5 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果(年1回測定)[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

区分	規制値		単位	1号炉	2号炉
	法規制値	自主管理値			
排ガスを採取した年月日					
結果の得られた年月日					
排ガス中のダイオキシン類濃度※3	5	1	ng-TEQ/m ³ N		

※3 フロー図上の③にて測定